

★今から「8月～9月応募に間に合う」助成金特集号！

第31号

## 「持続可能なコミュニティづくり」を応援するトヨタ財団の「しらべる助成」「そだてる助成」が募集開始！締切は9月末！

「持続可能なコミュニティづくり」を応援する「トヨタ財団」。その「2019年度国内助成プログラム」の募集が始まりました。この助成の特徴は「しらべる助成」と「そだてる助成」の2段階で「コミュニティづくり」を支援していること。つまり「地域づくりの調査研究・戦略立案段階からサポート」してくれる点が、現場にはとてもありがたい助成です。

「しらべる助成の助成期間」は2020年度1年間。「具体策につながる調査」が期待され「対象チームには40代までのメンバー1名以上」が条件に。

- ・右の写真が今回の「募集要項」です。この助成の特徴は毎年度、財団からの問題提起があること。2019年度は、「持続可能なコミュニティ」を「課題解決の仕組みを通じて」「未来の担い手と創造する」とことと理解できます。実際、要項の「プログラムの趣旨」には「地域の将来を担う人材を育てる教育の在り方提案や試行」を重点領域としますと明記されています。
- ・これを受けてのことでしょう「助成の対象となる団体」の法人格は問いませんが「40代以上のメンバー1名以上を含むチーム」という条件がつき、「未来の担い手を含むチーム構成」が求められているのです。
- ・助成期間は「しらべる助成」が2020年4月1日～2021年3月31日の1年間。「そだてる助成」が2020年4月1日～2022年3月31日の2年間です。
- ・助成額は「しらべる」が1件100万円が上限「そだてる」は上限なし（過去3年の実績平均は2年で654万円）となっています。

### 財団のHPから募集要項、基本情報と企画書サンプルを入手し何が求められているかまず確認を。

「地域づくりの調査研究」段階から助成してくれるのは、現場にとってありがたいことですが、その分、求められていることも多い筈。財団のHPを尋ね、募集要項、基本情報&企画書(サンプル)をダウンロードし、何が求められているか確認することから始めることをおすすめします。ちなみに入手したサンプルの「企画書」には「1.実現したいコミュニティの姿」「2.地域社会の現状」「3.調査の目標(しらべる助成)」「3.実施内容(そだてる助成)」等を記入するよう求められていました。まずはトヨタ財団ウェブサイト＝<http://www.toyotafound.or.jp>で確認ください。



公益財団法人トヨタ財団

2019年度国内助成プログラム 募集要項

未来の担い手と創造する持続可能なコミュニティ  
—地域に開かれた活力ある課題解決の仕組みを通じて—

助成カテゴリー A. しらべる助成  
B. そだてる助成  
C. 発信・提言助成

応募期間 2019年8月19日(月)午前9時～9月30日(月)午後3時

※本要項は、「A.しらべる助成」および「B.そだてる助成」の募集に関するものです。

「C.発信・提言助成」の募集については、応募対象となる団体に事務局より個別にご案内致します。



### 募集要項に示されている「選考基準」は下記の通り

A：しらべる助成

- ①地域の現状に対する問題意識が明確で調査で明らかにしたい仮説に妥当性があるか。
- ②仮説を明らかにするための調査内容や手法が適切であるか。
- ③実施体制、スケジュール、予算が十分に考えられているか。
- ④調査結果を踏まえた事業化への道筋に具体性や説得力があるか。

B：そだてる助成

- ①プロジェクトの目的や実施内容が、地域の実態を捉えた企画として相応しいか。
- ②実施体制、スケジュール、予算が十分に考えられているか。
- ③プロジェクトを通じた成果目標や助成終了後の計画(主に継続性)に具体性があるか。
- ④多様な主体と共に取り組む事業を通じて地域の生態系が育ち、他の地域への波及効果や社会の新しい価値の提案や創造につながることを期待できるか。

# 「子育て支援」がテーマの市民団体と「高齢者」「障がい者支援」がテーマの市民団体にも「助成」の呼びかけが相次いでいます！

**住友生命の助成は「子育て支援活動を地域で継続している団体」が対象。9月6日締切です。**

- ・すでに7月から募集を始めているのが「第13回未来を強くする子育てプロジェクト」の「住友生命」。「子育て支援活動の表彰」と「女性研究者への支援」の、2本の柱で助成対象を募集中です。締切9月6日。
- ・多くの助成が、これからの事業が対象であるのに対しこの助成は「これまでの活動が対象になっています」。その「要件」は次の5つ。①子育て支援に資する諸活動を継続して行っていること。②活動内容が社会に認められ、ロールモデルとなりうるものであること。③活動の公表を了承いただける個人・団体であること。④日本国内で活躍している個人・団体であること。⑤受賞時に個人・団体の氏名・活動の紹介・発表・取材にご協力いただける方。詳細はチラシ写真ヨコのキャプションで紹介しているHPで確認ください。



■「未来を強くする子育てプロジェクト」で検索するとHPにアクセスできます■「→募集要項はこちら子育て支援活動」をクリックすると「子育て支援活動の表彰」「募集要項」ページに着きます。よく内容を読んでから「応募用紙をダウンロード.doc」をクリックすると「Word」の応募用紙がダウンロードできます■なお応募には「推薦書」が必要ですからご注意ください。

**「令和2年1月1日～12月31日」の事業が対象。会員5人以上のボランティア団体に上限30万円。**

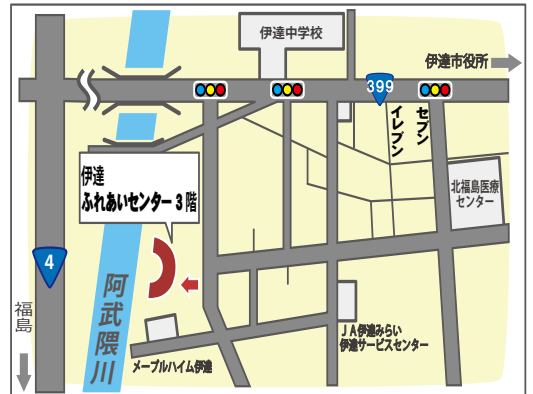
- ・8月1日から開始されるのが「大和証券福祉財団令和元年度ボランティア活動募集（公募）」。「第26回ボランティア活動助成」の下、次の2つが募集対象です。①高齢者、障がい児者、子どもへの支援活動及びその他、社会的意義が高いボランティア活動。②自身・豪雨等による大規模自然災害の被災者支援活動。
- ・右のチラシヨコで財団のHPを紹介しています。HPから申請書をダウンロードし必要事項を入力して提出しないと申請できませんから、応募を検討するならば必ずHPにアクセスしてください。締切は9月15日。
- ・助成額は「上限1件30万円」。「総額4,500万円」とあり「全国で最大150件」となりますからこれはこれで大きな数字です。なお「申請書」には「コメント欄」があり応募要項には「社協、市町村、共同募金会、NPO支援センター」等の「窓口担当者」からコメントを頂いてとありますから忘れないでください。

応募対象	市内のボランティア活動助成 【高齢者、障がい児者、子どもへの支援活動及びその他、社会的意義の高いボランティア活動】 【豪雨・豪雪等による大規模自然災害の被災者支援活動】 ※申請は、活動内容が社会的意義が高く、かつ継続的に実施されていること、かつ活動内容がボランティア活動に該当すること、かつ活動内容が社会的意義が高く、かつ継続的に実施されていること、かつ活動内容がボランティア活動に該当すること。
応募資格	ボランティア活動を行っているメンバーが全員の同意を得た上で、かつ団体を団体のとしていない団体（任意団体、NPO法人、社団法人、社団法人、大学校ボランティアサークル等） ※40歳以上のメンバーが半数以上を占めること。
助成金額	上限30万円（1団体あたり） 総額4,500万円
応募期間	令和元年8月1日（木）～9月15日（日）（当日消印有効）
助成対象期間	令和2年1月1日（木）から1年間
応募方法	申請の申請書は、社会福祉協議会、任意1市町村の社会福祉課、共同募金会及びNPO支援センターのいずれかの窓口から、活動内容等に必要事項をコメント欄に記入し、印刷し提出してください。 申請書は、当財団のホームページからダウンロードできます。 <a href="http://www.daiwa-grp.jp/dsf/index.html">http://www.daiwa-grp.jp/dsf/index.html</a>
選考結果	令和元年12月中旬、財団よりご返信いたします。
助成金額形式	贈付式は、大和証券福祉財団より、申請した12月下旬～令和2年3月下旬に贈付されます。現金は、贈付式終了後（12月以降）に指定の金融機関へ振り込まれます。
個人情報について	申請書に記入された個人情報等は厳重に管理し、財団業務のみに使用いたします。採用された場合は、当財団のホームページ上に活動内容、団体名、代表者名、活動内容等を公表させていただきます。
申請書提出先	任意1市町村、社会福祉協議会、NPO支援センター 〒104-0031 東京都中央区京橋1-1-1 大和証券ビル5F TEL: 03-5525-4640 FAX: 03-5222-0114 E-MAIL: dsf@dsfweb.com URL: <a href="http://www.daiwa-grp.jp/dsf/index.html">http://www.daiwa-grp.jp/dsf/index.html</a>

■「大和証券福祉財団」のHPは「<http://daiwa-grp.jp/dsf/index.html>」です■最初のページで「令和元年度の助成案内はこちら」をクリックすると助成事業のタイトルが2つ示されますから(1)の「応募要項・申請書はこちら」を押すと「第26回ボランティア活動募集のご案内」ページに着きます。このページを印刷しよく読むことをおすすめ■7「応募方法」のブロックに「申請書」のタイトルが出ます（WORD形式）をダウンロードして使いましょう。

## 「トヨタ財団」「2019年度国内助成プログラム」は「支援センターHP」でも詳細をご紹介します！

・今回ご紹介した「トヨタ財団」「2019年度国内助成プログラム」の方向性は、伊達市の「地域自治組織の地域づくり計画作成」にも通じるものがあるのではなからうかと考え取り上げました。「支援センターHP」でも詳しくご紹介しています。申し込み締め切りまでまだ時間がありますから、ぜひ検討ください。なお、ここでご紹介したほかにも、助成金情報が届いていますので、ぜひ一度支援センターまでお問い合わせください。申請書作成までサポートいたします。



### 伊達市市民活動支援センター

電話番号：024-583-2800 FAX：024-583-2820

○開館：毎週・月～土曜（日曜休館）

午前9時～午後6時

伊達ふれあいセンター3階まで